

消防だより

火の用心

Tokamachi Fire Department

No. 113



令和7年10月6日

特集

マイナ救急



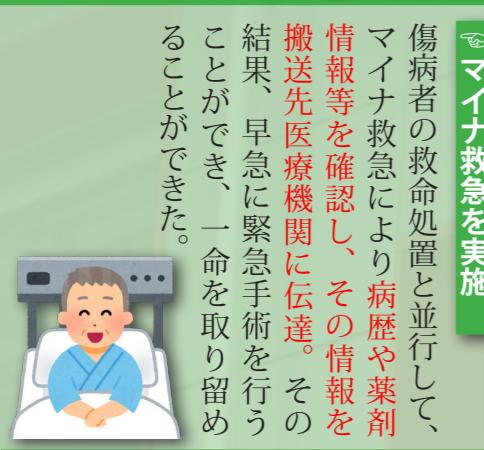
特集

マイナ救急

マイナ救急とは、救急隊がマイナ保険証を専用機器で読み取り、かかりつけや処方薬などの必要な医療情報を確認することで、スムーズで円滑な医療機関への搬送につなげるものです。(10月1日より、全国一斉に運用を開始しています)

マイナンバーPRキャラクター マイナちゃん

マイナ救急を実施した活動事例を見てみよう！



マイナ救急を実施

傷病者の救命処置と並行して、マイナ救急により病歴や薬剤情報等を確認し、その情報を搬送先医療機関に伝達。その結果、早急に緊急手術を行うことができ、一命を取り留めることができた。



心肺停止状態からの蘇生
(事例1)

意識がないなど同意を得ることができない場合は、同意なしで読み取ることがあります。



マイナ救急を実施

傷病者本人が所持していたマイナ保険証から医療情報を確認したところ、病歴として糖尿病であることが判明。その結果、適切な応急処置を実施することができ、搬送先の医療機関に到着するまでに、会話可能な状態に回復した。



外出先で意識障害
(事例2)

60歳代男性が外出先でふらつき、立ち上がることができない。傷病者は意識がはっきりしておらず、会話ができる状態であった。



※旅行先や外出先などで医療機関受診や救急車が必要となった場合は、マイナ保険証を携帯していると安心です。



より適切な処置や円滑な救急搬送につながります！

救急隊が専用システムで必要な医療情報などを確認する
(事例4)

マイナ救急実現に向け、マイナンバーカードを保険証として利用登録し、ふだんから持ち歩くようにしましょう！※利用登録については、市・町へお問合せください。

詳細は
こちら▼
[厚生労働省ホームページ](#)



知っておこう



マイナ救急の手順

119番通報の聞き取りと併せてマイナ保険証の準備を依頼する



マイナ救急について、理解を深めよう！



当地域の「救急要請から医療機関収容までに要する時間」は、平均45分程度（全国・新潟県の平均と同程度）で推移しています。時間がかかる要因の一つに救急現場での情報収集があり、マイナ救急を実施することによって、円滑な医療機関への搬送が期待されます。



搬送！



救急出動の現状を知ろう！

Fire Topics

救急

救急車の適正利用にご協力をお願いします！

8月末時点での救急出動件数が過去最多を更新しています。このままだと、2年連続で年間の救急出動件数も過去最多を更新する勢いです。胸が激しく痛む、突然の激しい頭痛・腹痛、意識がないなど本当に救急車が必要な人のために、救急車の適正利用にご協力ください。

※救急車が必要かどうか判断に迷う場合は、下記の救急相談ツールを積極的に活用しましょう。



年間の 救急出動件数	当管内の救急出動件数 (各年8月末時点)	
3,131 件	R 3	2,074 件
3,573 件	R 4	2,292 件
3,524 件	R 5	2,266 件
3,679 件	R 6	2,463 件
? 件	R 7	2,604 件 (速報値)



皆さん一人一人が、身近なこととして早めの大雨対策を心がけ、自然の脅威から身を守りましょう。

①地域のハザードマップで、浸水の範囲や深さ、避難に関する情報などを確認しておきましょう。

②非常食や懐中電灯、ラジオなどの非常用持ち出し物品を日頃から用意しておきましょう。

③テレビやインターネット、ラジオ等で最新の防災情報を確認しましょう。



[伊藤]

秋は台風や前線の影響で、大雨や洪水、暴風などの自然災害が発生しやすい季節です。一説によると梅雨時期の大雨より、雨量が多いとも言われています。

実際に災害が起こる前に、今一度大雨対策を確認していきましょう。

大雨・台風に注意

